

平成30年度 農業科（ハイテク農芸科）

教科	農業	科目	生物活用	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	生物活用（実教出版）						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・フラワーデザインに必要な知識と技術を習得します。
- ・出来た作品のスケッチをしてファイルに綴じます。ファイルを用意してください。
- ・フラワーアレンジメントの基本的な形、ワイヤリングの方法を学び実践できる力をつけます。
- ・3学期から3年生にかけてフラワー装飾技能士3級をめざし、繰り返し練習します。

2 学習の到達目標

- ・フラワーアレンジメントに使用する道具、使用等注意点について理解する。
- ・フラワーアレンジメントについて基本的な形を理解し、制作する。
- ・ワイヤリングの種類と方法を理解し、コサージュ等を制作する。
- ・フラワーアレンジメントの基本技術習得からフラワー装飾技能士3級をめざす。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	フラワーデザインについて、興味関心を持ち、意欲的に取り組み実践的な態度を身につけている。	フラワーデザインについて、思考を深め基本的な知識と共に創造的な能力を身につけている。	フラワーデザインについて、基本的な技術を身に付け、適切に活用している。	フラワーデザインについて、基本的な知識を身に付け、フラワーの利用について理解している。
評 価 方 法	学習状況の観察 完成作品 作品スケッチ	学習状況の観察 完成作品 作品スケッチ 定期考査	学習状況の観察 完成作品 作品スケッチ	学習状況の観察 完成作品 作品スケッチ 定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	フラワーデザインを学ぶ	○フラワーデザインとは ○花材の形態と使い方	○	○		○	a: フラワーデザインについて興味関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。 b: フラワーデザインについて思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: フラワーデザインについて基本的な技術を身に付け、その技術を適切に活用している。 d: フラワーデザインについて理解し、基本的な知識を身に付けている。	授業観察 完成作品 作品スケッチ 定期考査
	フラワーアレンジの基本	○フラワーアレンジ ・ホリゾンタルダイヤモンド ・バーディカル ・トライアングュラー ・エルシェイプ ・インパーテッドT	○	○	○			
二学期	フラワーアレンジの基本	○フラワーアレンジ ・ドーム ・オーバル ・ファン ・ブーケ スパイラル花束	○	○	○		a: フラワーアレンジ、ワイヤリングについて興味関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。 b: フラワーアレンジ、ワイヤリングについて思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: フラワーアレンジ、ワイヤリングについて基本的な技術を身に付け、その技術を適切に活用している。 d: フラワーアレンジ、ワイヤリングについて理解し、基本的な知識を身に付けている。	授業観察 完成作品 作品スケッチ 定期考査
		○フラワーデザインの造形要素と秩序	○			○		
		○ワイヤリング技法 コサージュ・ブートニア	○	○	○	○		
		○クリスマス装飾	○	○	○			
三学期	フラワー装飾技能士3級に向けて	○フラワー装飾技能士3級 ・花束及びリボンの制作 ・バスケットアレンジメントの制作 ・ブートニアの制作	○	○	○	○	a: 技能士検定について興味関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。 b: 技能士検定について思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: 技能士検定について基本的な技術を身に付け、その技術を適切に活用している。 d: 技能士検定について理解し、基本的な知識を身に付けている。	授業観察 完成作品 作品スケッチ 定期考査

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 技能 d: 知識・理解

※ 年間指導計画(例)作成上の留意点

- ・原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。